



Tech News Daily

2026.04.29

MORNING DISPATCH / Vibe Coder Bootcamp Tech News

5 トピックを整理。



Adobe × Claude — Claude から Claude のCreative Cloud 50+ ツールを直接操作

news

何が起きた？

Adobeが、Claude用公式コネクタ「Adobe Connector for Claude」を正式にリリースした。これにより、Photoshop、Illustrator、Premiere Proなど50以上のCreative Cloudツールを、Claudeのチャットインターフェースからゴールを指定するだけで直接呼び出し、シームレスに操作可能になった。Adobe Connector for Claudeは、掲載されている。

news

主な変更点

- Claude Connectors directoryに掲載 (claude.ai/directory/connectors/adobe-creativity)
- 対象は50+のCreative Cloudアプリ群
- コマンドではなく『欲しい結果』を伝えるGoal-based呼び出し
- 4/26のClaude Connectors一般提供化に続く1週間以内の大型統合

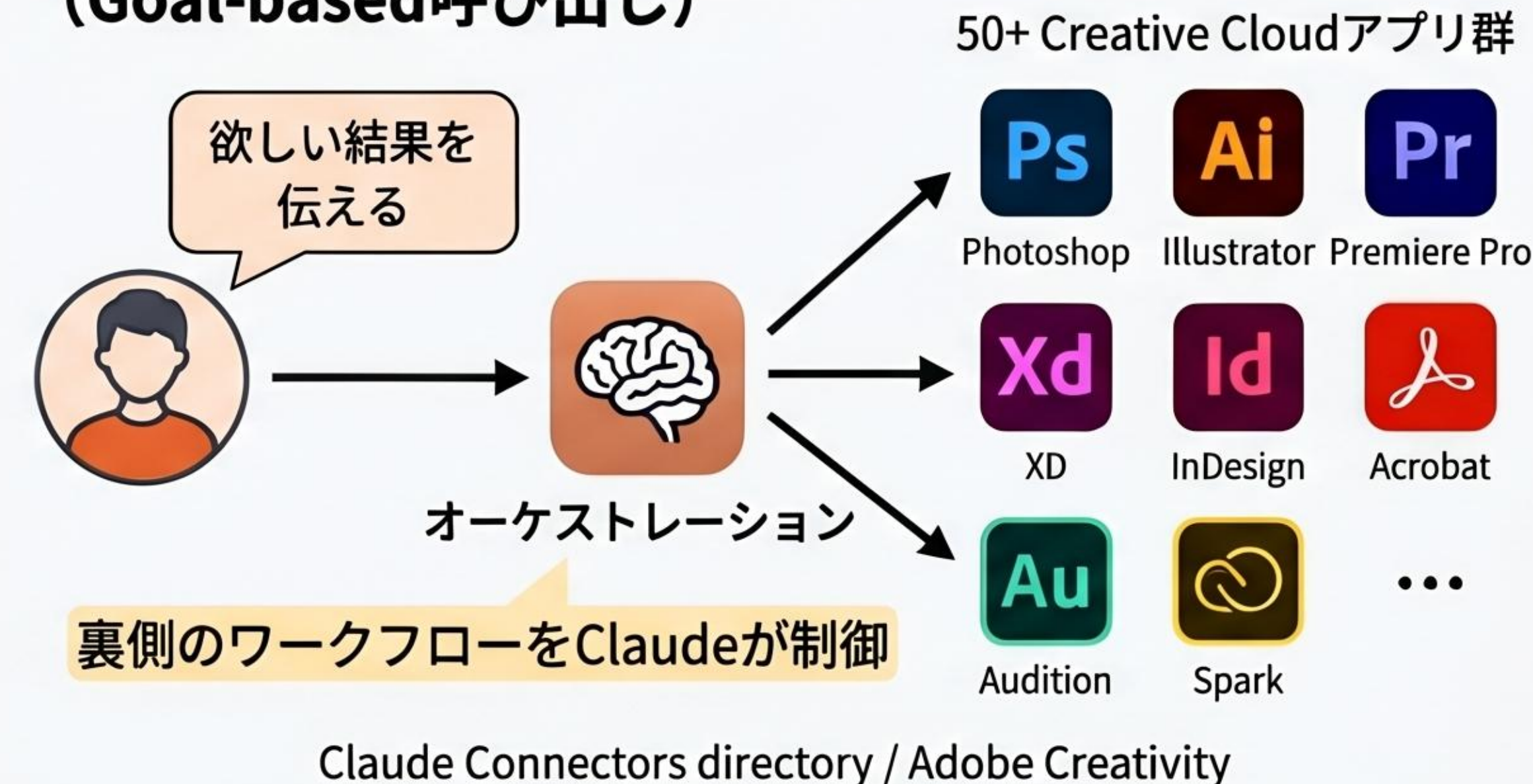
news

なぜ重要？

クリエイティブ作業のAnthropic集約化・一元化へのフェーズ移行が現実的になってきた。Claudeエコシステムが、OpenAIエコシステムと並ぶ独自ハブ化路線に乗ったとの観測も出ている。

news

Claudeによるクリエイティブ・オーケストレーション (Goal-based呼び出し)



Xでの反応と主な数字

- 4,298 likes / 421 RP / 177 replies
- Claudeエコシステムの独自ハブ化路線が観測
- 4/26 一般提供開始後の大型統合



🔍 何が起きた？

- Claude Code が、長時間タスクの完了時とユーザーへの入力要求時にスマートフォンへプッシュ通知を送れるようになった。
- ターミナルから離れていても Claude 側がタスクの完了を知らせるため、エージェント運用の体験が大きく変わる。

📌 主な変更点

- 通知トリガーは『長時間タスク完了』『ユーザー入力要求』の2種類
- 並列で複数 Claude を回す運用と相性がよい
- ultrareview のヘッドレス化 (4/27) と方向性が一致
- CI 連携・夜間バッチでも有用
- 公式動画付きの正式アナウンス

💡 なぜ重要？

- 『これでようやく fire-and-forget できる』
- エージェントが自律的に動きつつ、必要な時だけ呼び出す「真のバックグラウンド運用」が実現。



Claude Code 通知対応による運用の変化

旧運用 (Before)



- ターミナルを常時監視
- 他の作業に集中できない

新運用 (After)



- ターミナルから離れられる
- 並列運用可能
- 必要な時だけスマホ通知

💬 Xでの反応



10,533 likes 511,542 views

Claude 公式系では大型バズ

💬 象徴的なコメント

『これでようやく fire-and-forget できる』
『他ツールも追従してほしい』

🔍 DeepSeek v4 Pro が Ollama Cloud 公開 — Claude Code から直接呼び出し

🔍 何が起きた？

Ollama が DeepSeek v4 Pro をクラウドで提供開始し、Claude Code のフロントエンドから DeepSeek v4 Pro のバックエンドにワンコマンドで切り替えられるようになった。

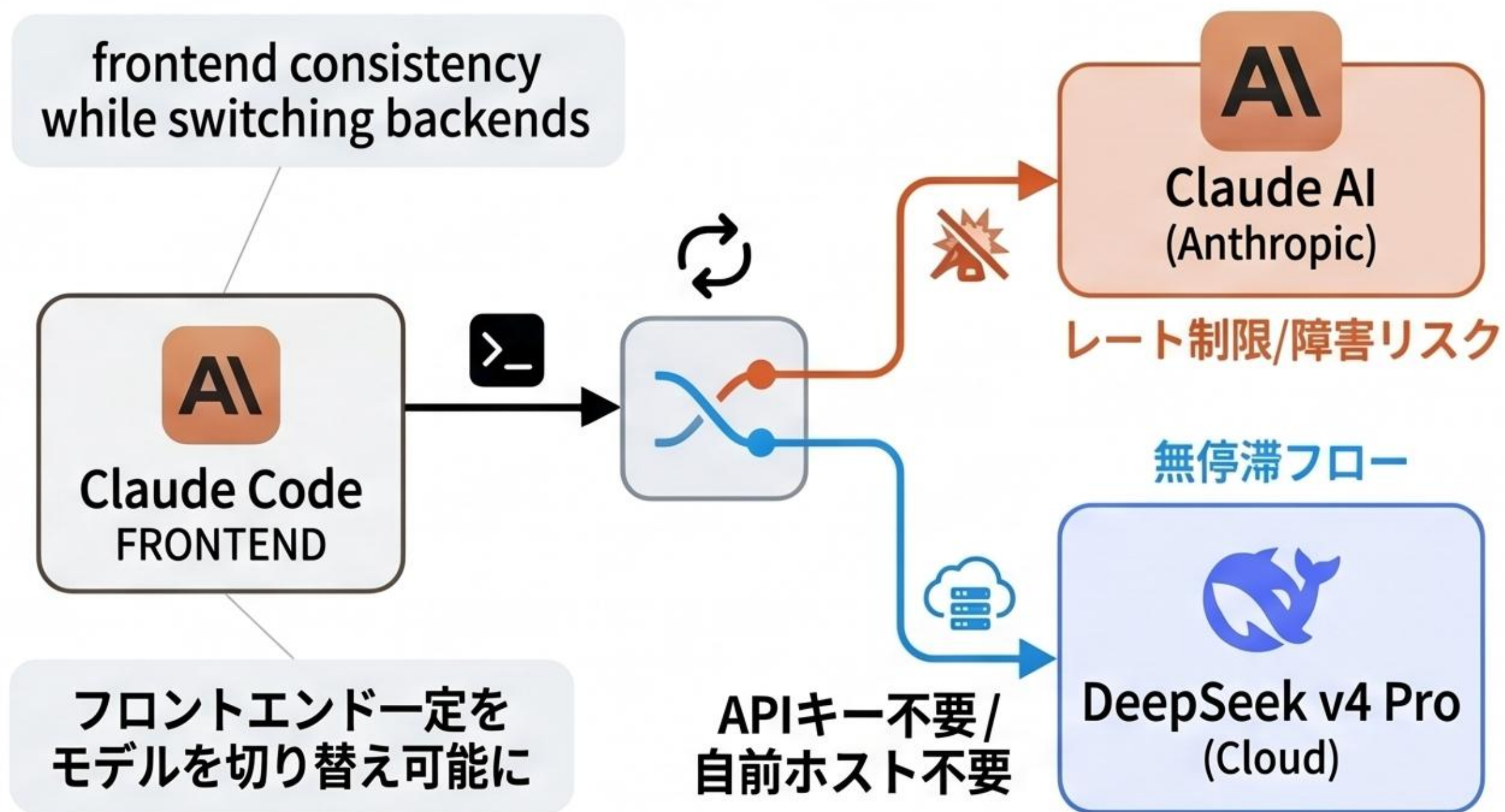
```
ollama launch claude --model deepseek-v4-pro:cloud
```

📌 主な変更点

- Claude Code をフロント、モデルを差し替えバクエンドとして扱える
- DeepSeek v4 Pro は 4/24 ローンチ、5/5 まで 75% OFF プロモ中
- API キー / 自前ホスト不要で Claude Code 体験そのまま

💡 なぜ重要？

- API キー / 自前ホスト不要がもたらす高い可用性と拡張性
- Anthropic がレート制限や障害を起こした場合でも 4月28日の事件のバックアップパス



Numerical Highlights

1,600 likes / 220 RP (Ollama公式投稿)
 75% OFF プロモ (5/5まで)
 ローンチ日: 4/24
 障害保険: 4/28 Claude AI 一時障害

Quote Card

『Claude Code が業界標準フロントエンドになりつつある』
 『価格 + UX で DeepSeek を試したくなる』

🔍 何が起きた？

OpenAI が gpt-realtime-1.5 をリリース。音声でアプリの状態を自然に操作できるインタラクティブ・アプリケーションが構築可能に。音声入出力にとどまらず state control が主題で、UI 状態と音声とが直接結びつく構成が特徴。

📌 主な変更点

- リアルタイム音声 API のメジャーアップデート。
- 音声から UI / アプリ状態を直接動かす設計。
- デモ：ユーザーが仮想アシスタント Chappy に話かけると状態が変わる。

💡 なぜ重要？

- ヘッドレスエージェントが会話 UI を持つ第一歩。
- コールセンター AI / 対話型エージェントへの応用が見込める。

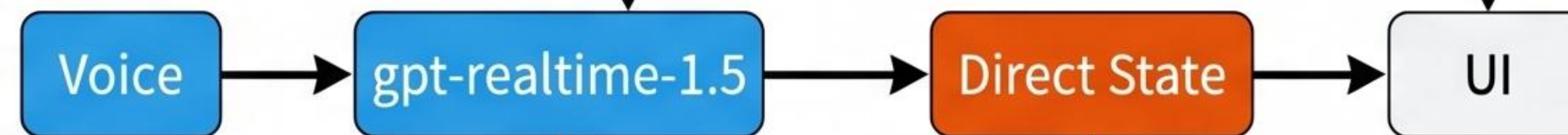
Subject illustration/concept map

likes 10

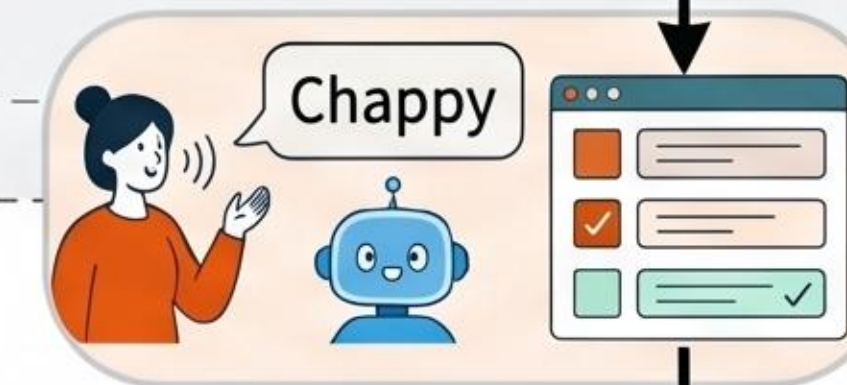
Traditional System



New System



音声でアプリ状態を直接制御



📢 Number Highlight (Xでの反応)

6,405
いいね

715
リポスト

💬 Quote Card (象徴的な発言)

『テキストエージェントから音声エージェントへの転換点』
『デモがコールセンター置き換えに見える』

GPT-5.4 Pro が 60 年来のエルデシュ問題を解く — AI が数学に貢献

OpenAI公式

1,464 likes

1. 🔍 何が起きた？

OpenAI が、60 年間未解決だったエルデシュ予想群の 1 問が GPT-5.4 Pro の支援で今月解決されたと発表。AI が数学数学研究の co-author として実質的な貢献をする時代に入ったことを象徴する事例。

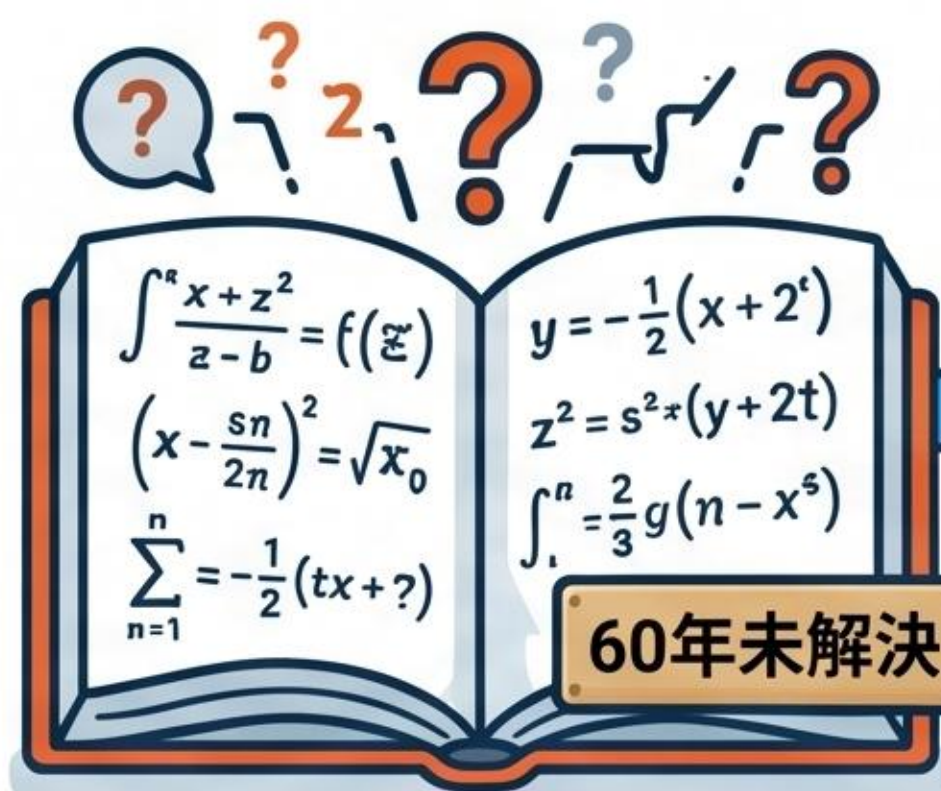
2. 📌 主な変更点

- 解決された問題は 60 年来オープンだったエルデシュ予想のうち 1 問
- 主役モデルは GPT-5.4 Pro (GPT-5.5 ではない)
- OpenAI は『AI is getting good at math』を公式メッセージとして打ち出し
- 研究系・R&D での AI 活用文脈で大きな後押し材料
- 学術論文への貢献記述 (共同著者問題) に再び注目が集まる

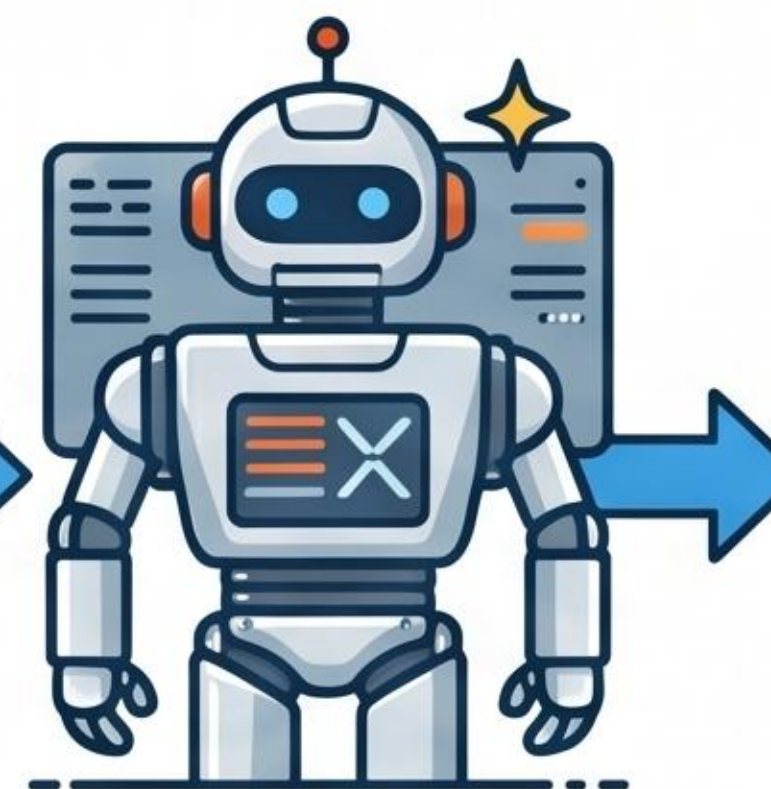
3. 💡 なぜ重要？

数学研究における AI の実質的貢献。R&D への活用拡大。AI と学術界の協力関係の再構築。

未解決のエルデシュ問題 (Erdős Conjectures)



未解決のエルデシュ問題 (Erdős Conjectures)



AI is getting good at math



解決!

Xでの反応

60年

未解決問題の解決

1,464 likes

200 RP



「他のオープン問題もリスト化して投げよう」

「GPT-5.4 Pro はまだ現役」

今日のまとめ

本日のトピック一覧

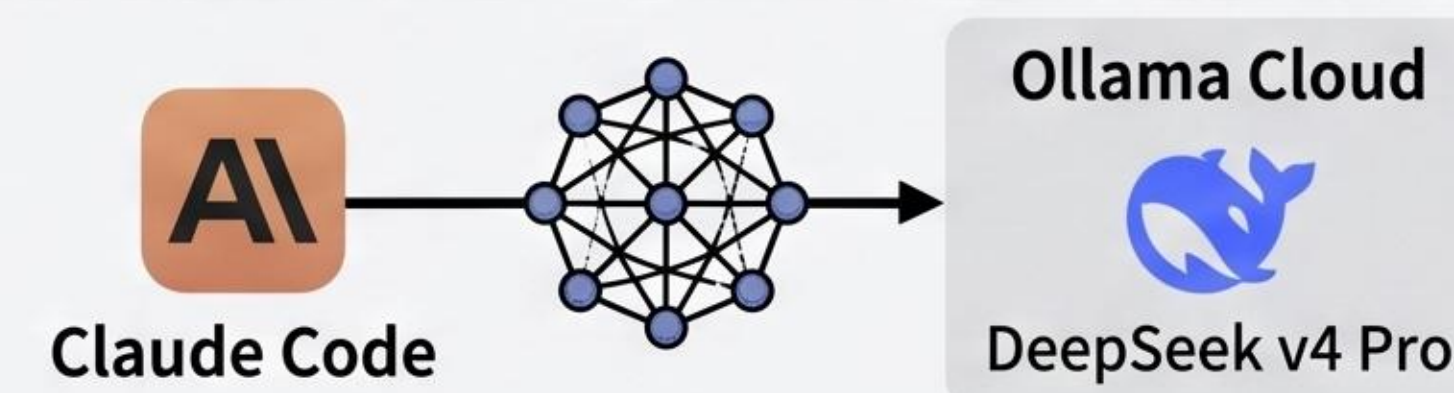
1 Adobe × Claude — Claude から Creative Cloud 50+ ツールを直接操作 を拼操作



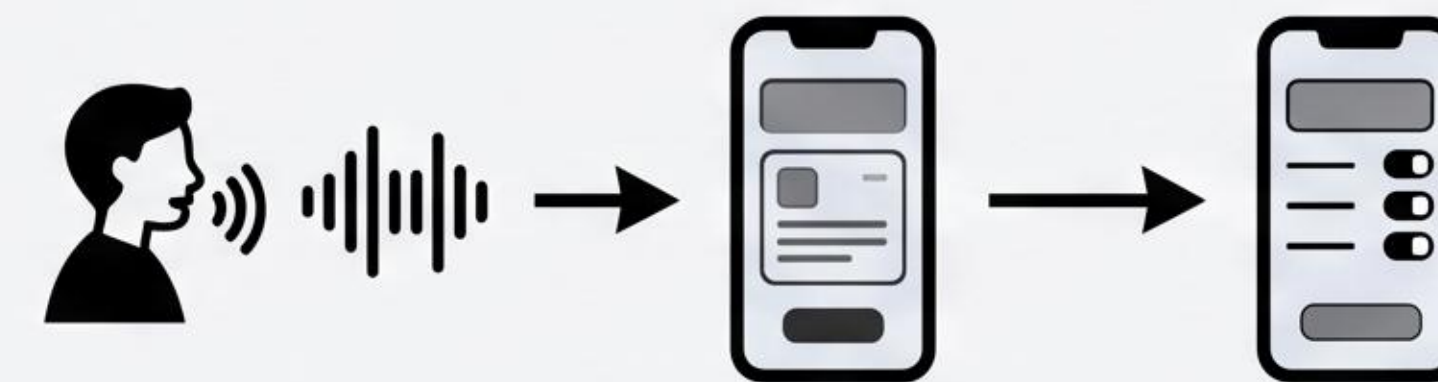
2 Claude Code がプッシュ通知に対応 — fire-and-forget 運用が現実化



3 DeepSeek v4 Pro が Ollama Cloud 公開 — Claude Code から直接呼び出し



4 OpenAI gpt-realtime-1.5 — 音声でアプリ状態を直接制御



5 GPT-5.4 Pro が 60 年来のエルデシュ問題を解く — AI が数学に貢献

